

平成21年1月19日  
消 防 庁

## 「消防防災ロボット技術ネットワーク」の発足

消防防災ロボットや高度な資機材等に関する技術シーズ、消防活動現場における消防機関のニーズ等の情報の共有化を図り、実用性の高い消防防災ロボット等の開発・導入普及を促進するため、消防機関、大学・研究機関、企業等を会員とする「消防防災ロボット技術ネットワーク」が1月20日開催の設立総会をもって発足します。本ネットワークは、別紙発起人等により準備が進められているものですが、総務省消防庁としても意義あるものと考えており、本ネットワークへの幅広い方々の参加と積極的な情報の発信を呼びかけます。

### 1. 消防防災ロボット技術ネットワークとは

近年、消防防災ロボット(消防防災活動を支援する高度資機材を含む。)の研究開発は、消防防災関連企業をはじめ、産業用ロボット等を研究開発している大学・研究機関、企業等においても行われていますが、火災等の災害現場における消火・救助などの消防防災活動での消防機関のニーズとの整合性を図り、実用性の高い消防防災ロボットの開発を進めることが課題となっています。

このため、消防防災分野でのロボット技術の更なる発展に、広範な分野の方々も含めた関係者が一体となって相互の連携・協力を密にして、研究開発や導入普及を促進するため、今般、「消防防災ロボット技術ネットワーク」(以下「ネットワーク」という。)が発足し、その活動を推進することになりました。

### 2. ネットワークの活動について

ネットワークでは、会員と連携し、以下のような活動に取り組みます。

#### (1) ホームページの開設

会員の取組内容の紹介、関連情報の提供及び関連サイトへのリンクや会員登録など逐次充実します。

(ホームページ<URL:<http://www.robonet-shobo.com/>>からお入り下さい。)

#### (2) 会員相互間での情報交換

オンラインコミュニティ(電子掲示板、ブログ)を提供し、共同研究・開発の仲介等を行います。

### (3) 普及啓発活動

消防機関、大学・研究機関、企業等が一堂に会する場として、消防防災ロボットに関する発表会・講演会等を開催し、実用的技術成果の把握、研究開発の方向性、商品化の方向性等に関する意見交換により情報の共有化を図ります。

## 3. 設立総会について

- (1) 開催日時：平成21年1月20日(火) 15:00～
- (2) 開催場所：虎ノ門パストラル新館3F「ミント」
- (3) 設立総会では、消防防災ロボット技術ネットワークの会長等の役員選任等が行われます。また、総会終了後、「第1回消防防災ロボット技術ネットワーク講演会」が予定されています。

## 4. ネットワークへの入会について

ネットワークには、設立趣旨に賛同する消防機関、大学・研究機関、企業、業界団体、研究者等であれば、ネットワークのホームページにアクセスし、入会手続きをしていただくことにより参加できます。



(連絡先)

総務省消防庁消防技術政策室

担当：安藤、松下

電話：03-5253-7541

総務省消防庁消防研究センター

担当：天野、松原

電話：0422-44-8331

(別 紙)

## 消防防災ロボット技術ネットワーク設立発起人会名簿

(五十音順、敬称略)

有 賀 雄一郎	東京消防庁装備部長
大須賀 公 一	神戸大学大学院工学研究科教授
尾 崎 光 則	(株)小松製作所経営企画室技術統括部長
木 挽 孝 紀	日本消防検定協会理事長
田 所 諭	東北大学大学院情報科学研究科教授
寺 村 映	消防庁消防研究センター所長
長 澤 純 一	(財)日本消防設備安全センター理事長
福 原 幸 正	三菱電機特機システム(株) 営業本部電子営業部長
谷中田 文 夫	さいたま市消防局警防部長
山 中 功 夫	三井造船(株)特機・水中機器部長
油 田 信 一	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
和 田 敏 章	大阪市消防局警防部長